



人類に  
奉仕する  
ロータリー

# Chitose Rotary Club

千歳ロータリークラブ会報

2017年6月8日

第33号 (通算2331号)

## 大西会長方針

「相手の気持ちになろう、ロータリーの気持ちになろう」

会長 大西 信也 副会長 齊藤 博徳 幹事 今野 良紀  
会長エレクト 瀧澤 順久 会計 喜多 康裕  
第2510地区ガバナー 武部 實 第7グループ・ガバナー補佐 高木 繁秀

ロータリー創立日 1905年2月23日  
千歳RC創立日 1968年4月26日

～6月はロータリー親睦活動月間～

本日の例会 (6月8日 第35回) 早朝例会 (分収造林)

担当：環境保全委員会

## 第34回 (通算2467回) 通常例会報告

日時：2017年5月25日 (木) 12:30～13:30

ANAクラウンプラザホテル千歳 例会場

プログラム：通常例会 (次年度活動方針)

担当：次年度三役

進行：SAA・プログラム委員会 菅原 正行 委員長

四つのテスト：親睦活動委員会 浅利 美恵子 委員

## 幹事報告 (今野 良紀 幹事)



1. 第7グループ合同事業の「アカ族支援プロジェクト」で多くの会員皆さまより沢山の古着をいただきました。本日25日、千歳セントラルRCに届けてまいります。

2. 各委員会の1年間の活動報告書提出は6月1日までです。

3. ハワイ州カハラ・サンライズ・ロータリークラブに訪問してまいりました。非常に温かく、かつ前向きな訪問内容になりました。また、バナー並びにTシャツやお手紙までいただきました。記念写真のアルバムも作成しました。

～詳しくはホームページをご覧ください～

## 会長挨拶 (大西 信也 会長)



5月20日の移動例会 (花見) に出席できず、申し訳ございませんでした。

私は獣医師会の立場で千歳市役所の担当者として市内を回りながら、16時頃まで狂犬病ワクチン注射接種をしていました。健康な犬にワクチン接種をするので、飼主がしっかりと犬を保定しないと犬が暴れて四苦八苦します。「うちの犬は大人しいよ」という犬にかぎって、注射をしようとするか噛みつき、急に噛みついてきます。それを敏感に察知しないと、犬に噛まれてしまいます。

ワクチン接種するときの私のポリシーは、「犬の首の後ろに注射を打つ」ことです。抵抗する犬でも、できる限り、首の後ろに注射をします。なぜなら、犬にとって首の後ろが一番痛くないところだからです。

経験が浅い獣医師は、飼主が保定していても噛まれることを怖がって、犬のお尻に注射を打ちます。お尻の方が噛まれる危険が少ないからです。しかし、お尻に注射を打つと犬は痛がり、次回のワクチン注射の時からは暴れる犬になってしまいます。私はそういう犬を作りたいくないのです。道端でワクチンの集団接種をするのは本当に大変です。今回も犬に噛まれずに無事に終了しほっとした次第です。

5月12日の千歳民報に「バイファ、9月で事業終了」という記事が載りました。残念でなりません。バイファという会社は「遺伝子組み換えヒト血清アルブミン製造」をしていました。平成10年8月に千歳市に会社が移転し、平成11年10月に操業開始、社長は薬剤師の大村孝男さんでした。大村社長は平成11年8月に千歳RCに入会しています。大村社長は千歳RCに6年間、在籍していただきました。その間、地区財団増進委員会の委員長を務められ、ロータリー活動に熱心に取り組まれておりました。

大村社長が転勤された平成18年1月には、後任として森本裕紀さんが千歳RCに入会されました。森本社長は千歳RCに2年間の在籍でした。森本社長は転勤されてからも、毎年、夏に千歳に来て、ロータリーの仲間とゴルフを楽しんでいます。夜の宴席は私も参加し懇親を深めています。

バイファの記事を読んで、大村社長、森本社長を思い出しましたので、お二方のことをお話しさせていただきました。では、本日もよろしくお願いいたします。

～詳しくはホームページをご覧ください～

## 委員会報告 ～詳しくはホームページをご覧ください～

### ◇青少年奉仕・ローターアクト委員会 前田 浩志 委員長



5月20日の当クラブの移動例会 (花見) の際、隣の会場で千歳RACが「チャリティフリーマーケット」を「ママ友の会」と共同で開催し、その場に「ポリオ募金箱」を設置させていただき、フリーマーケットと共に募金活動行いました。この度、千歳RACより、フリーマーケットの収益金とポリオ募金の総額22,734円を、当クラブを通してポリオ基金に寄付させていただきたい、との申し出がありましたので、この場で、千歳RAC 吉岡会長から千歳RC 大西会長へお渡ししたいと思います。



6月13日 (火) ANAクラウンプラザホテル千歳にて第29回千歳RAC最終定例会を開催します。吉岡会長年度、最後の定例会です。年度報告や海外研修報告を行います。また今年度は、吉岡会長、汪直前会長、土門会員の3名が卒業します。

### ◇環境保全委員会 平間 和弘 委員長



5月11日の早朝例会「桜の歴史探訪」に沢山のご参加をいただき、ありがとうございました。先日、「百年記念の森」の様子を見てきました。桜は全て散り、つつじは展望台の所は満開、その他の場所は日当たり具合によって咲き具合に差が出ていました。

6月8日早朝例会は「分収造林」です。沢山の参加をよろしくお願いいたします。現地集合7時です。時間厳守をお願いします。美味しいお弁当にも期待してください。

## 次年度活動方針発表

瀧澤 順久 会長エレクト



—昨年12月の年次総会で会長ノミニーにご指名いただき、次年度会長を務めさせていただきありがとうございます。昨年7月から始まりました大西年度において会長エレクトとして、幹事予定者の喜多康裕副幹事と共に理事会に出席させていただき、この理事会を拝聴しながら、自らの会長年度に向けて考えを巡らせ、会員の皆様からもさまざまなご意見や情報をいただき、準備を進めてまいりました。本日、この例会で新たな年度の活動方針を説明させていただきます。

まず、次年度の国際ロータリーのテーマをお話いたします。次年度のテーマは「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」です。「相違、いさかい、格差を作る」ということなのか？ と一瞬、首をひねりましたが、ここでいう「MAKING A DIFFERENCE」の日本語訳は「変化をもたらす」であります。

国際ロータリーの次年度会長、H・Sライズリー氏がこのテーマにかけた思いは、私たちロータリークラブ、ロータリアンが奉仕の活動をすることによって、自分たちも周囲も、現状からの良い意味での変化をもたらすということなのです。ここでいう変化とは成長するという意味であります。その成長した私たちによるロータリークラブが奉仕の活動をするによって、周囲に良い変化をもたらす、その変化こそがやがて世界をより良く変化させるということなのであります。

ライズリー次年度会長はオーストラリアのご出身で、特に環境保護に関心を持ち、地球の持続可能性、継続して地球に貢献することが未来への貢献になると考えており、来年4月22日の「アースデー」までにロータリーの会員一人につき少なくとも一本の植樹を求めています。これにより世界に120万本の新しい樹木が植えられることになり、地球環境に良い影響があるとされています。

会員増強では、女性と若い世代の入会を促すように求めています。地球の人口構成の半分が女性であることから、女性会員を増やす必要性を語っています。ロータリーでも10年後、20年後のことを考えると、若い会員の入会と参加を絶えず促す必要があるのは、言うまでもありません。

第2510地区の国立金助（くにたて・きんすけ）次年度ガバナーは、地区目標として

- ①会員増強の推進
- ②情報の共有
- ③環境保護の取り組み
- ④財団寄付5%増

そして地区・推進目標として次の三つを掲げております。

- ①世界ポリオデー支援
- ②地区委員会と各クラブの連携強化
- ③取り戻そう「ロータリーの心」

### ◆千歳ロータリークラブ 次年度活動方針

～次年度方針～

**「あなたの愛を 地域へ 世界へ そして未来へ」**

ロータリーのさまざまな奉仕は、自らの職業と顧客や取引先、出資者、従業員、取り扱う商品やサービスへの「愛」から発していると捉えました。さらにクラブとして仲間や他クラブとの友愛、自らのふるさと千歳への「愛」、千歳の発展のために国内外に広げる「愛」、次世代を担う若者たちへの「愛」こそがロータリーのさまざまな奉仕の根源であると考え、奉仕や友情、交流などへの思いと一言を「愛」の一語に託しました。会員相互の友情と親睦を図りながら、ロータリーはもとよりさまざまな奉仕団体や市民など地域に働き掛けてその輪を広げ、さらに空港都市・千歳にふさわしく世界の平和へとつながってまいりたいと考えております。

来年4月にクラブ創立50周年を迎える年度として、これまでの半世紀に及ぶ地域での活動に立って、世界と未来を展望していく年度にしたいという考えを、この会長方針に表現しております。

### ◆重点目標

#### ①例会の食事について

年度の活力を、例会の食事の見直しから生み出したいと思いません。月に一度は、季節を感じられる旬のものを食材にした料理を出してまいります。例会の開催は、月3回という位置付けはそのままに、月に一度は夜間例会も開催し、年間36回の例会とします。

#### ②創立50周年について

会員全員参加形の50周年実行委員会を設けます。実行委員長は、末廣孝パスト会長です。会長経験者の皆様には副実行委員長や各委員長をお願いいたします。記念式典・祝賀会は、2018年4月21日の土曜日に開催します。記念事業では、今年9月に完成予定の千歳市休日夜間急病センターと市立千歳市民病院に車いすを寄贈します。入れ替えて使われなくなる車いすは、修理の上でタイヤに寄贈することを考えております。

#### ③会員増強について

来年4月の創立50周年記念式典を現状より多い70人以上の会員で迎えたいと考えております。

#### ④対外的な活動アピールについて

さまざまな奉仕活動をしていること、地域社会、国際社会に役立つ活動を重ねていることを、地域に、そして世界に発信していきたいと思えます。

#### ⑤ガバナー補佐の支援について

ガバナー年度の代表幹事予定者、地区幹事予定者を中心に、ガバナー補佐の活動を支援していくことが、2019-2020年度の地区ガバナーへの準備となっていくことと思えます。

#### ⑥地区、RIからの要請に対応

米山記念奨学会は長期的な国際理解を生み出す活動であり、会員皆様の理解により奨学基金への寄付をお願いしてまいります。また、RIのポリオ・プラスに引き続き協力してまいります。

#### ⑦千歳RACの支援について

千歳RAC創立30周年記念行事は、2018年5月20日に行うことになっております。設立を提唱したクラブとしてまた、現在の活動を千歳セントラル、患庭の両ロータリークラブと共に提唱しているクラブとして、当日は多くの会員の出席をお願いします。

#### ⑧その他

「ロータリーの金看板」と言われる職業奉仕に関して、分かりやすく親しみやすく理解できるような活動を取り入れます。また、千歳RCの宝である分収造林を会員全員の理解の下、次代を担う若い人たちにも繋いでいきたいと考えております。もちろん、神戸南RCとの友好交流も重ねてまいります。

～詳しくはホームページをご覧ください～

### 第19回理事会開催報告

平成29年5月25日（木）13時30分よりANAクラウンプラザホテル千歳例会場において、第19回理事会が開催され理事8名が出席しました。審議事項は以下の通りです。

- ①6月15日例会、2016-17年度 委員会活動報告の実施について
- ②カハラ・サンライズRCとの友好クラブ締結について
- ③分収造林組合植栽地案内看板修繕について
- ④「例会に出席できない場合の報告」の承認について
- ⑤6月のプログラムについて
  - 6/8 早朝例会（分収造林） 担当：環境保全
  - 6/15 通常例会（年次報告） 担当：三役
  - 6/17（土） さよなら理事会
  - 6/22 さよなら例会（ANA）（千歳RAC合同） 担当：親睦/SAA/出席

本日のニコニコBOX 12名 31,000円

#### 出席率

今回：69.8%（5月25日＝44/63 実数）  
確定：87.3%（5月11日＝55/63、うちMu:2名）